

平成15年度 中間決算説明資料

株式会社 あしぎんフィナンシャルグループ

株式会社 足利銀行

【 目 次 】

．平成15年度中間決算の概況			
1．損益状況	単・連	1
2．業務純益	単	3
3．利鞘	単		
4．有価証券関係損益	単		
5．自己資本比率（国内基準）	単・連	4
6．ROE	単		
．貸出金等の状況			
1．リスク管理債権の状況	単・連	5
2．貸倒引当金等の状況	単・連	6
3．リスク管理債権に対する引当率	単・連		
4．金融再生法開示債権	単	7
5．金融再生法開示債権の保全状況	単		
（参考）自己査定と金融再生法開示額及びリスク管理債権の関係 単			
		8
金融再生法開示と保全状況	単	9
6．業種別貸出状況表等		10
業種別貸出金	単		
業種別リスク管理債権	単		
消費者ローン残高	単		
中小企業等貸出比率	単		
7．国別貸出状況等		11
特定海外債権残高	単		
アジア向け貸出金	単		
中南米主要諸国向け貸出金	単		
ロシア向け貸出金	単		
8．預金、貸出金の残高	単		
．有価証券の評価損益			
1．有価証券の評価基準	単・連	12
2．評価損益	単・連		
．退職給付関連			
1．退職給付債務残高等	単・連	13
2．退職給付費用	単・連		

単体については、足利銀行（以下、銀行という。）の単体ベースの計数を記載しております。
 連結については、従来の銀行連結ベースとほぼ同様の連結範囲である、あしぎんフィナンシャルグループ（以下、あしぎんFGという。）の連結ベースの計数を記載しております。ただし、14年9月期は従来の銀行連結ベースの計数を記載しております。

平成15年度中間決算の概況

1. 損益状況 【銀行 単体】

(単位：百万円)

	平成15年中間期		平成14年中間期
		14年中間期比	
業 務 粗 利 益	53,380	80	53,299
国内業務粗利益	51,356	1,386	52,743
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(51,211)	(3,816)	(47,395)
資 金 利 益	45,213	2,562	42,650
役 務 取 引 等 利 益	6,049	1,308	4,740
特 定 取 引 等 利 益	-	-	-
そ の 他 業 務 利 益	93	5,258	5,351
国際業務粗利益	2,024	1,467	556
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(1,873)	(1,268)	(604)
資 金 利 益	512	281	231
役 務 取 引 等 利 益	88	6	82
特 定 取 引 等 利 益	-	-	-
そ の 他 業 務 利 益	1,422	1,179	243
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	26,089	1,935	28,025
人 件 費	10,327	2,384	12,711
物 件 費	13,858	386	13,471
税 金	1,903	62	1,841
業務純益(一般貸引考慮前)	27,290	2,016	25,274
うち国債等債券損益(5勘定戻)	295	5,004	5,299
一般貸倒引当金繰入額	9,492	13,768	4,275
業 務 純 益	17,798	11,751	29,549
臨 時 損 益	65,338	54,458	10,879
うち株式等損益(3勘定戻)	12,035	16,184	4,148
うち不良債権処理額	74,787	67,046	7,741
貸 出 金 償 却	28,839	26,552	2,286
個別貸倒引当金純繰入額	43,751	39,362	4,388
共同債権買取機構売却損	650	647	3
パルクセール売却損	19	51	70
債権売却損失引当金繰入額	13	792	806
取 引 先 支 援 損	-	-	-
特定債務者支援引当金繰入額	-	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
その他の債権売却損等	1,514	1,327	186
(貸倒償却引当費用 +)	(84,280)	(80,814)	(3,465)
経 常 利 益	47,544	66,214	18,670
特 別 損 益	121	94	27
うち動産不動産処分損益	89	106	16
動 産 不 動 産 処 分 益	189	122	67
動 産 不 動 産 処 分 損	99	16	83
税 引 前 中 間 純 利 益	47,422	66,120	18,697
法人税、住民税及び事業税	43	5	49
法 人 税 等 調 整 額	138,766	131,523	7,242
中 間 純 利 益	186,232	197,638	11,406

【あしぎんFG 連結】

< 連結損益計算書ベース >

(単位 : 百万円)

	平成15年中間期	14年中間期比	平成14年中間期
	連 結 粗 利 益	56,355	546
資 金 利 益	46,711	3,202	43,508
役 務 取 引 等 利 益	6,878	1,111	5,766
特 定 取 引 利 益	-	-	-
そ の 他 業 務 利 益	2,766	3,768	6,534
営 業 経 費	27,753	2,208	29,961
貸 倒 償 却 引 当 費 用	82,973	78,552	4,421
株 式 等 関 係 損 益	13,934	18,069	4,135
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	-	-	-
そ の 他	820	3,260	2,439
経 常 利 益	41,257	60,988	19,731
特 別 損 益	1,498	1,564	66
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	42,755	62,553	19,797
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	401	47	353
法 人 税 等 調 整 額	141,601	134,422	7,178
少 数 株 主 利 益	178	272	93
中 間 純 利 益	184,579	196,751	12,171

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	14	1	13
持 分 法 適 用 会 社 数	-	-	-

2. 業務純益 【銀行 単体】

(単位：百万円)

	平成15年中間期	14年中間期比	平成14年中間期
	(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	27,290	2,016
職員一人当たり(千円)	9,884	1,278	8,605
(2) 業務純益	17,798	11,751	29,549
職員一人当たり(千円)	6,446	3,614	10,061

3. 利鞘 【銀行 単体】

(単位：%)

	平成15年中間期	14年中間期比	平成14年中間期
	(1) 資金運用利回 (A)	2.16	0.13
(イ) 貸出金利回	2.25	0.01	2.26
(ロ) 有価証券利回	1.85	0.77	1.08
(2) 資金調達原価 (B)	1.29	0.12	1.41
(イ) 預金等利回	0.10	0.01	0.11
(ロ) 外部負債利回	1.16	0.02	1.14
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.87	0.25	0.62

4. 有価証券関係損益 【銀行 単体】

(単位：百万円)

	平成15年中間期	14年中間期比	平成14年中間期
	国債等債券損益(5勘定戻)	295	5,004
売却益	382	4,965	5,347
償還益	-	-	-
売却損	87	87	-
償還損	-	48	48
償却	-	-	-
株式等損益(3勘定戻)	12,035	16,184	4,148
売却益	13,848	13,631	216
売却損	1,664	1,013	2,677
償却	147	1,539	1,687

5. 自己資本比率(国内基準) 【銀行 単体】 (単位：億円)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末	
	[速報値]	15年3月末比			14年9月末比
(1) 自己資本比率	3.72%	8.26%	10.31%	4.54%	6.59%
(2) 基本的項目	1,077	1,822	2,382	745	1,304
(3) 補完的項目	-	745	862	745	862
(イ) 一般貸倒引当金	181	22	23	204	204
(ロ) 負債性資本調達手段等	544	42	114	586	658
(ハ) 補完的項目不算入額()	725	680	725	45	-
(4) 控除項目	3	0	0	3	3
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)					
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	1,081	2,567	3,244	1,486	2,163
(6) リスクアセット	29,059	3,665	3,727	32,724	32,786

自己資本比率(国内基準) 【あしぎんFG 連結】 (単位：億円)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末	
	[速報値]	15年3月末比			14年9月末比
(1) 自己資本比率	3.64%	8.25%	10.23%	4.61%	6.59%
(2) 基本的項目	1,050	1,806	2,351	756	1,300
(3) 補完的項目	-	756	862	756	862
(イ) 一般貸倒引当金	180	23	23	204	204
(ロ) 負債性資本調達手段等	544	42	114	586	658
(ハ) 補完的項目不算入額()	724	690	724	34	-
(4) 控除項目	3	0	0	3	3
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)					
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	1,053	2,562	3,213	1,509	2,159
(6) リスクアセット	28,943	3,775	3,814	32,719	32,758

6. ROE 【銀行 単体】 (単位：%)

	15年中間期		14年中間期
		14年中間期比	
実質業務純益ベース	60.33	30.55	29.78
業務純益ベース	39.34	4.52	34.82
当期利益ベース	411.72	425.16	13.44

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

未収利息の計上については、自己査定の結果に基づき行っております。

【銀行 単体】

(単位：百万円)

		15年9月末			15年3月末	14年9月末
			15年3月末比	14年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	40,158	5,044	737	35,114	39,421
	延滞債権額	291,574	22,159	9,307	269,414	282,267
	3ヶ月以上延滞債権	11,343	1,051	4,720	10,292	16,064
	貸出条件緩和債権	199,513	19,352	29,957	218,866	229,471
	合計	542,590	8,903	24,633	533,687	567,223
(参考) 部分直接償却実施額		263,863	17,157	21,275	246,705	242,587
貸出金残高(未残)		3,830,006	184,881	68,499	4,014,888	3,898,506

(単位：%)

		15年9月末			15年3月末	14年9月末
			15年3月末比	14年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権額	1.04	0.17	0.03	0.87	1.01
	延滞債権額	7.61	0.90	0.37	6.71	7.24
	3ヶ月以上延滞債権	0.29	0.04	0.12	0.25	0.41
	貸出条件緩和債権	5.20	0.25	0.68	5.45	5.88
	合計	14.16	0.87	0.38	13.29	14.54

【あしぎんFG 連結】

(単位：百万円)

		15年9月末			15年3月末	14年9月末
			15年3月末比	14年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	41,985	4,348	1,188	37,636	43,173
	延滞債権額	290,369	30,594	1,001	259,774	291,371
	3ヶ月以上延滞債権	11,343	1,051	4,720	10,292	16,064
	貸出条件緩和債権	169,301	18,630	30,140	187,931	199,441
	合計	513,000	17,364	37,050	495,635	550,050
(参考) 部分直接償却実施額		296,590	18,920	21,813	277,669	274,776
貸出金残高(未残)		3,765,494	182,948	65,390	3,948,443	3,830,884

(単位：%)

		15年9月末			15年3月末	14年9月末
			15年3月末比	14年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権額	1.11	0.16	0.01	0.95	1.12
	延滞債権額	7.71	1.14	0.11	6.57	7.60
	3ヶ月以上延滞債権	0.30	0.04	0.11	0.26	0.41
	貸出条件緩和債権	4.49	0.26	0.71	4.75	5.20
	合計	13.62	1.07	0.73	12.55	14.35

2. 貸倒引当金等の状況

【銀行 単体】

(金額：百万円)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末
		15年3月末比		
貸倒引当金	129,534	39,351	34,792	90,183
一般貸倒引当金	44,079	8,658	8,606	35,421
個別貸倒引当金	85,455	30,693	26,186	54,762
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

特定債務者支援引当金	-	-	-	-	-
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	2,865	3,288	2,438	6,153	5,303
-----------	-------	-------	-------	-------	-------

【あしぎんFG 連結】

(金額：百万円)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末
		15年3月末比		
貸倒引当金合計	133,682	38,920	30,875	94,761
一般貸倒引当金	43,035	8,390	8,121	34,645
個別貸倒引当金	90,646	30,530	22,754	60,116
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

債権売却損失引当金	2,865	3,288	2,438	6,153	5,303
-----------	-------	-------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権に対する引当率

【銀行 単体】

(単位：%)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末
		15年3月末比		
部分直接償却前	48.75	5.61	7.12	43.14
部分直接償却後	23.83	6.97	7.17	16.86

【あしぎんFG 連結】

(単位：%)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末
		15年3月末比		
部分直接償却前	53.14	4.98	7.37	48.16
部分直接償却後	26.05	6.94	7.36	19.11

4. 金融再生法開示債権

【銀行 単体】

(単位：百万円)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末
		15年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	109,649	5,459	6,344	115,109
危険債権	223,630	32,834	3,808	190,796
要管理債権	210,857	18,301	34,677	229,159
合計(A)	544,138	9,072	24,524	535,065
(参考)部分直接償却実施額	263,863	17,157	21,275	246,705

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【銀行 単体】

(単位：百万円)

	15年9月末		15年3月末	14年9月末
		15年3月末比		
保全額(B)	434,521	20,119	5,998	414,402
貸倒引当金	121,969	39,924	36,646	82,045
特定債務者引当金	-	-	-	-
担保保証等	312,551	19,804	42,645	332,356

(単位：%)

保全率(B)/(A)	79.85	2.41	2.39	77.44	77.46
------------	-------	------	------	-------	-------

自己査定と金融再生法開示額及びリスク管理債権の関係【銀行 単体】

(単位：億円)

自己査定における債務者区分	金融再生法に基づく開示債権	リスク管理債権	(その他の債権)
(貸出金) [その他の債権]	(貸出金) [その他の債権]	(貸出金)	()
破綻先 404	破産更生債権およびこれらに準ずる債権 1,096	破綻先債権 401	() 15
実質破綻先 691	危険債権 2,236	延滞債権 2,915	
破綻懸念先 2,236	要管理債権 2,108	3ヶ月以上延滞債権 113	
要留意先・正常先	(正常債権)	貸出条件緩和債権 1,995	
()	()	()	
開示額合計 (除く正常債権) : 5,441	開示額合計 5,425	差額 15	

(注) 部分直接償却残高：2,638億円

記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しています。

金融再生法上の開示債権とリスク管理債権の相違点

対象債権は、金融再生法上の開示債権では貸出金、支払承諾、外国為替、貸付有価証券、未収利息及び仮払金ですが（ただし、要管理債権は貸出金のみ）、リスク管理債権では貸出金のみです。

計上の単位については、金融再生法上の開示債権は債務者単位（ただし、「要管理債権」は貸出金単位）ですが、リスク管理債権は貸出金単位です。ただし、当行は以下にお示しする通り、平成11年9月期より、未収利息の計上基準を変更しておりますので、当行が開示するリスク管理債権は「要管理債権」に当たる「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」を除いて、債務者単位での貸出金額と等しくなります。従いまして、金融再生法上の開示債権とリスク管理債権の相違点は、当行についていえば（ ）のみとなります。

リスク管理債権の区分に関する補足説明

平成11年9月期より、未収利息の計上基準を従来の税法基準に基づくものから、自己査定結果に基づくものに変更致しました。具体的には、自己査定の債務者区分が「破綻先」、「実質破綻先」及び「破綻懸念先」である債務者宛貸出金については、延滞の有無に拘わらず、全て未収利息不計上としております。この結果、「破綻先債権」及び「延滞債権」は自己査定区分の「破綻先」、「実質破綻先」及び「破綻懸念先」債務者宛の貸出金額と一致することになります。「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」は金融再生法上の「要管理債権」に一致し、自己査定との関係では、「要留意先」債務者宛債権の一部を構成しています。

平成15年9月期金融再生法開示と保全状況【銀行 単体】

(単位：億円)

自己査定 債務者区分	金融再生法に 基づく開示債権	自己査定分類区分				引当金	保全率
		非分類	分類	分類	分類		
破綻先	破産更生債権及び これらに準ずる債権 1,096	担保・保証等による 保全部分 970	全額引当 125	(注4) 部分 直接償却	125	100.0%	
実質破綻先							
破綻懸念先	危険債権 2,236	担保・保証等による 保全部分 871	必要額 を引当 1,365		726	71.4%	
要注意先	(注3) 要管理債権 2,108	要管理先債権中の 保全部分 1,283			(注2) 367	要管理債 権 78.2%	
	(注3) (要管理先債権)						
正常先	正常債権	債権額 × 予想損失率を引当			金融再生法開示額 5,441		
					担保・保証等 3,125		
					引当金残高 1,219		
					保全率 79.8%		
					((+) /)		

(注1) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しています。

(注2) 引当金は、要管理先債権に対する引当金を表示しており、正常債権に対する貸倒引当金等は除いています。

(注3) 要管理債権は、貸出金単位で集計した債権額であるのに対し、要管理先債権は、要管理債権を有する債務者あて債権を集計した債権となります。

(注4) 破綻先及び実質破綻先に対する債権については、債権額から担保の評価額及び保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額、すなわち 分類額を回収不能見込額として債権額から直接減額しています。
(部分直接償却残高：2,638億円)

6. 業種別貸出状況表等

業種別貸出金【銀行 単体】 (単位：百万円)

	15年9月末			15年3月末	14年9月末
		15年3月末比	14年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,830,006	184,882	68,500	4,014,888	3,898,506
製造業	589,372	26,813	5,598	616,185	594,970
農業	23,958	326	401	23,632	23,557
林業	638	148	93	786	731
漁業	920	209	171	1,129	1,091
鉱業	20,433	297	462	20,730	20,895
建設業	284,127	39,782	29,345	323,909	313,472
電気・ガス・熱供給・水道業	8,717	537	331	9,254	8,386
運輸・情報通信業	100,007	1,435	13,102	101,442	86,905
卸売・小売業	537,738	17,723	22,475	555,461	560,213
金融・保険業	113,974	4,364	516	109,610	114,490
不動産業	345,085	10,970	6,720	356,055	351,805
サービス業	705,845	42,748	60,850	748,593	766,695
地方公共団体	307,881	78,612	5,343	386,493	302,538
その他	791,311	29,702	38,553	761,609	752,758

業種別リスク管理債権【銀行 単体】 (単位：百万円)

	15年9月末			15年3月末	14年9月末
		15年3月末比	14年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	542,590	8,903	24,633	533,687	567,223
製造業	59,094	8,458	1,463	50,636	57,631
農業	802	77	180	725	622
林業	-	-	-	-	-
漁業	189	0	0	189	189
鉱業	3,074	2,688	2,690	386	384
建設業	43,799	5,476	521	38,323	44,320
電気・ガス・熱供給・水道業	68	12	38	80	30
運輸・情報通信業	12,053	832	3,142	11,221	8,911
卸売・小売業	64,756	3,187	3,512	61,569	61,244
金融・保険業	10,765	548	4,029	11,313	14,794
不動産業	95,033	658	12,377	94,375	107,410
サービス業	234,150	12,268	19,035	246,418	253,185
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	18,801	354	302	18,447	18,499

消費者ローン残高【銀行 単体】 (単位：百万円)

	15年9月末			15年3月末	14年9月末
		15年3月末比	14年9月末比		
消費者ローン残高	812,401	38,292	66,634	774,109	745,767
住宅ローン残高	728,948	43,007	75,714	685,941	653,234
その他ローン残高	83,453	4,715	9,080	88,168	92,533

中小企業等貸出比率【銀行 単体】 (単位：%)

	15年9月末			15年3月末	14年9月末
		15年3月末比	14年9月末比		
中小企業等貸出比率	80.36	0.47	0.10	79.89	80.26

7. 国別貸出状況等

特定海外債権残高 【銀行 単体】
該当ありません。

アジア向け貸出金 【銀行 単体】 (百万円)

	15年9月末			15年3月末	14年9月末
		15年3月末比	14年9月末比		
中国 (含む香港)	665	97	356	763	309
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
韓国	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
合計	665	97	356	763	309
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-

中南米主要諸国向け貸出金 【銀行 単体】
該当ありません。

ロシア向け貸出金 【銀行 単体】
該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高 【銀行 単体】 (百万円)

	15年9月末			15年3月末	14年9月末
		15年3月末比	14年9月末比		
預金 (未残)	4,754,700	187,041	67,557	4,941,742	4,822,258
(平残)	4,676,430	32,170	506	4,644,260	4,676,936
貸出金 (未残)	3,830,006	184,881	68,499	4,014,888	3,898,506
(平残)	3,812,454	2,150	6,910	3,814,604	3,805,544

有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部資本直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

2. 評価損益 【銀行 単体】

(単位:百万円)

	平成15年9月末					平成15年3月末			平成14年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		15年3月期比	14年9月期比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	105	287	860	255	360	393	4	398	966	-	966
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券	307	5	95	-	307	313	-	313	403	-	403
その他	201	281	764	255	53	80	4	85	562	-	562
その他有価証券	9,088	13,027	61,248	18,363	9,274	3,938	6,129	10,067	52,159	8,532	60,692
株式	13,929	18,325	59,909	15,871	1,941	4,395	3,341	7,737	45,979	4,643	50,623
債券	5,452	8,076	8,811	1,180	6,633	2,623	2,738	115	3,358	3,846	488
その他	611	2,777	10,149	1,310	699	2,166	48	2,214	9,538	42	9,581
合計	8,982	13,314	62,108	18,618	9,635	4,331	6,133	10,465	53,125	8,532	61,658
株式	13,929	18,325	59,909	15,871	1,941	4,395	3,341	7,737	45,979	4,643	50,623
債券	5,760	8,070	8,715	1,180	6,941	2,310	2,738	428	2,954	3,846	891
その他	813	3,059	10,914	1,565	752	2,246	53	2,299	10,101	42	10,143

(注) 時価は、株式については期末前1か月の市場価格の平均に基づいて算定された額に、またそれ以外については、期末日における市場価格に基づいております。

【あしぎんFG 連結】

(単位:百万円)

	平成15年9月末					平成15年3月末			平成14年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		15年3月期比	14年9月期比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	105	287	860	255	360	393	4	398	966	-	966
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券	307	5	95	-	307	313	-	313	403	-	403
その他	201	281	764	255	53	80	4	85	562	-	562
その他有価証券	9,085	13,105	61,238	18,413	9,328	4,019	6,112	10,132	52,152	8,622	60,774
株式	13,926	18,403	59,899	15,921	1,995	4,477	3,325	7,802	45,973	4,732	50,705
債券	5,452	8,076	8,811	1,181	6,633	2,623	2,739	115	3,359	3,847	488
その他	611	2,777	10,149	1,310	699	2,166	48	2,214	9,538	42	9,581
合計	8,979	13,392	62,098	18,668	9,689	4,413	6,117	10,530	53,118	8,622	61,740
株式	13,926	18,403	59,899	15,921	1,995	4,477	3,325	7,802	45,973	4,732	50,705
債券	5,759	8,070	8,715	1,181	6,941	2,310	2,739	428	2,955	3,847	891
その他	813	3,059	10,914	1,565	752	2,246	53	2,299	10,101	42	10,143

(注) 時価は、株式については期末前1か月の市場価格の平均に基づいて算定された額に、またそれ以外については、期末日における市場価格に基づいております。

退職給付関連

1.退職給付債務残高等 【銀行単体】

(単位:百万円)

		平成15年9月期		平成15年3月期	平成14年9月期
		15年3月期比	14年9月期比		
退職給付債務残高(期首)	A	74,969	1,177	1,177	73,792
(割引率)		(2.5%)			(3.0%)
年金資産時価総額(期首)	B	33,076	6,382	6,382	39,458
退職給付引当金(期首)	C	3,738	2,079	2,079	1,659
未認識退職給付債務(期首)	D(A-B-C)	38,155	5,480	5,480	32,674
当(中間)期の償却額	E	1,657	592	569	2,250
未認識退職給付債務の発生額	F	1,246	8,977	5,073	7,730
要償却残額(当期末)	D-E+F	35,250	2,904	9,984	38,155

(参考) 【あしぎんFG連結】

(単位:百万円)

		平成15年9月期		平成15年3月期	平成14年9月期
		15年3月期比	14年9月期比		
退職給付債務残高(期首)	A	87,425	3,668	3,668	83,756
(割引率)		(2.5%)			(3.0%)
年金資産時価総額(期首)	B	38,073	6,128	6,128	44,201
退職給付引当金(期首)	C	5,056	2,614	2,614	2,441
未認識退職給付債務(期首)	D(A-B-C)	44,295	7,182	7,182	37,113
当(中間)期の償却額	E	1,940	666	673	2,606
未認識退職給付債務の発生額	F	1,365	11,154	5,309	9,788
要償却残額(当期末)	D-E+F	40,989	3,305	11,818	44,295

2.退職給付費用 【銀行単体】

(単位:百万円)

		平成15年9月期		平成15年3月期	平成14年9月期
		15年3月期比	14年9月期比		
退職給付費用		3,203	1,936	546	5,139
勤務費用		1,041	1,027	22	2,069
利息費用		917	1,086	179	2,003
期待運用収益		413	770	178	1,183
過去勤務債務償却		434	333	50	767
数理計算上の差異償却		1,408	170	619	1,579
会計基準変更時差異償却		683	755	-	1,439

(参考) 【あしぎんFG連結】

(単位:百万円)

		平成15年9月期		平成15年3月期	平成14年9月期
		15年3月期比	14年9月期比		
退職給付費用		3,664	2,177	660	5,841